

# お仏壇に入れてはならないもの

## ○他宗の仏像を入れない

浄土真宗は阿弥陀如来一仏に帰依することを教えます。阿弥陀如来は一切諸仏の根本となる仏さまです。阿弥陀如来に帰依すればすべての仏さまを尊ぶことになります。

## ○お札を入れない

他宗のお寺にお参りをして「厄除開運御守」、「家内安全御守護」、「護摩供御札」など書かれた御守りや御札をもらってくる人があります。これらは絶対にお仏壇の中へ入れてはいけません。

自分中心の勝手な幸福を求めようとする現世利益はお念仏の教えに添いません。

## ○個人の写真を入れない

亡くなった方の写真をお仏壇の中に入れておくと手を合わす対象が違ったものになってきます。いつまでも生前の写真を飾っていても、浄土に生まれ仏となり私にはたらきかけていることに気づかなくなってしまいます。

## ○位牌を使わない

葬儀のときに用いる白木の位牌は例外として浄土真宗では黒塗りの位牌などの位牌は使いません。

過去帳に法名を記入し毎日その日の頁をめくるようにしましょう。

## ○お茶・お水はお供えしない

浄土真宗ではお茶・お水は供えません。水を供える場合には華瓶をもちいます。ですから茶湯器を用いないのは当然のことながら、コップを使ってお茶や水を供えることもしません。

※平常はお仏飯だけをお供えします。年忌法要など特別な法要がある場合は順番に申しますと餅・菓子・果物をお供えします。餅は丸の小餅です。お仏飯はお勤めが終わればすぐさげていただきましょう。決して捨てたりしないように。